

コミュニティだより



発行者：新津中央コミュニティ協議会(新潟市秋葉区新津本町1-2-39 TEL 0250-24-4219 Fax 0250-24-4229) 発行人：清野 展

新津中央コミュニティ協議会 創設 10周年記念



創設から3年間、コミ協事務局のあった本町二番館



新津中央コミュニティ協議会設立総会 H19.3.11 本町二番館



現在、事務局の入っている新津地域交流センター



本町二番館当時の活動の様子



現在の活動の様子

創設 10周年の節目に寄せて

新津中央コミュニティ協議会会長 清野 展



政令指定都市を目指していた新潟市の都市像は「分権型政令市」でした。これは市民と行政が協働して自立度の高いまちづくりを行おうとするもので、その一翼を担うものが、小学校区を単位に設置する「コミュニティ協議会」でした。秋葉区においても、11の地区で設立の準備が進められ協議会の役割や必要性についての説明会を重ね、その結果、平成18年12月には新津第一小学校区の19町内会・自治会を母体とするコミュニティ協議会設立に向けた検討委員会が立ち上がりました。そして平成19年3月11日に関係者120名出席のもと「新津中央コミュニティ協議会」設立総会の開催へとこぎ着けることが出来たのです。多くの地域の皆様のご理解とご支援を得ながら、今年度末には当コミ協も設立10年という節目を迎えます。これを機にこれからの10年先を見据え、活動の質を高めつつ「地域づくりの拠点」としての立ち位置を確かなものにしていく所存です。秋葉区役所をはじめ関係諸団体の皆様からの一層のご支援をお願いいたします。

新津中央コミュニティ協議会 10年の歩み

事務局の主な動き

【平成18年度】

- 平成19年3月11日：設立総会(120名出席)
 - ・会則、組織、役員体制について協議
 - ・事務所を本町二番館内に置く

【平成19年度】

- 第1回総会(7/28、92名出席)
 - ・初代会長に太田清志氏、副会長に荒木英男氏と佐々木徳藏氏が就任
 - ・予算規模：2,395,500円
- 広報紙「コミ協だより」第1号、第2号発行

【平成20年度】

- 定例総会(5/25、96名出席)
 - ・予算規模：2,924,415円
- 秋葉区地区懇談会始まる。
- 広報紙「コミ協だより」第3号発行

【平成21年度】

- 定例総会(7/22、65名出席)
 - ・役員改選年：新副会長に清野展氏就任
 - ・予算規模：3,278,624円
- 新津駅東口広場にアザレアプランター設置
- 広報紙「コミ協だより」第4号、第5号発行
- 新津地域交流センター竣工

【平成22年度】

- 新津地域交流センターに事務所を移転
- 定例総会(5/17、80名出席)
 - ・会則の改正
 - ・予算規模：3,491,111円
- 新津中央コミュニティ協議会の腕章作成
- コミ協のほり旗完成
- 新津あおぞら市場に初めてブースを開設
- 広報紙「コミ協だより」第6号～第8号発行

【平成23年度】

- 定例総会(5/22、72名出席)
 - ・予算規模：3,480,661円
- 事務室にFAX設置
- コミ協活動の基本理念と四つの柱を策定
- 広報紙モニター制度の導入
- 広報紙「コミ協だより」第9号～第12号発行

【平成24年度】

- 定例総会(5/27、67名出席)
 - ・会則の改正：役員選任手続きを明記
 - ・予算規模：2,924,415円
- 広報紙「コミ協だより」第13号～第16号発行

【平成25年度】

- 定例総会(5/26、80名出席)
 - ・役員改選年：新会長に清野展氏、新副会長に後藤詢氏、塩田安成氏就任
 - ・予算規模：2,906,000円
- 防災関連事業推進プロジェクトの立ち上げ
 - ・防災図上訓練及び防災研修会の実施
- 秋葉山活性化推進プロジェクトの立ち上げ
 - ・秋葉山遊歩道調査に基づく提言書を羽生区長宛提出



- ホームページ立ち上げ準備開始
- 広報紙「コミ協だより」第17号～第20号発行
- 山の下コミュニティ協議会との懇談会

【平成26年度】

- 定例総会(5/26、50名出席)
 - ・予算規模：2,600,000円
- 資源回収モデル事業取組開始
- 「にいつ街歩きマップ」の作成
- 「にいつ街なか歴史ぶら散歩」の開催
- ガイドブック「にいつ街なか歴史ぶら散歩」の編集に着手

○ホームページ運用開始

- ・ <http://www.niitsuchuo.com>



- 新津第一小学校との合同防災訓練に参加
- 避難所運営体制検討会に参加
- 地域包括支援ネットワーク会議に参加
- 広報紙「コミ協だより」第21号～第24号発行

【平成27年度】

- 定例総会(5/24、63名出席)
 - ・ 役員改選年三役再任
 - ・ 予算規模：4,250,000円
- 地域課題検討委員会設置
- 地域福祉計画実行委員会設置
- ガイドブック「にいつ街なか歴史ぶら散歩」の刊行
- 新潟薬科大との連携事業「健康・自立セミナー」を4会場で継続開始
- 秋葉山遊歩道の樹木調査と樹木標示板の取り付け開始
- にいつお宝コレクション「ニイコレ」の開催
 - ・ フィールドワークとワークショップによるお宝リストの作成



- コミ協創設10周年記念実行委員会を組織
- 地域支え合い仕組み作り研修会に参加
- 第2回避難所運営体制検討会に参加
- 三条大崎コミュニティ協議会との交流会開催
- 広報紙「コミ協だより」第25号～第27号発行

【平成28年度】

- 定例総会(5/22、80名出席)
 - ・ 役員交代：塩田安成副会長退任、後任に阿部久四郎氏就任
 - ・ 予算規模：4,250,000円
- 地域福祉計画実行委員会で「あいさつでハートをつなごう」運動の取組開始
 - ・ 第一小、第三小、第一中合同あいさつ運動を支援(横断幕、のぼり旗の供与)
 - ・ あいさつ運動ポスターコンクールの開催
 - ・ あいさつ標語コンクールの開催
- あしたの新潟県を創る運動協会より「住民活動団体表彰」を受ける。



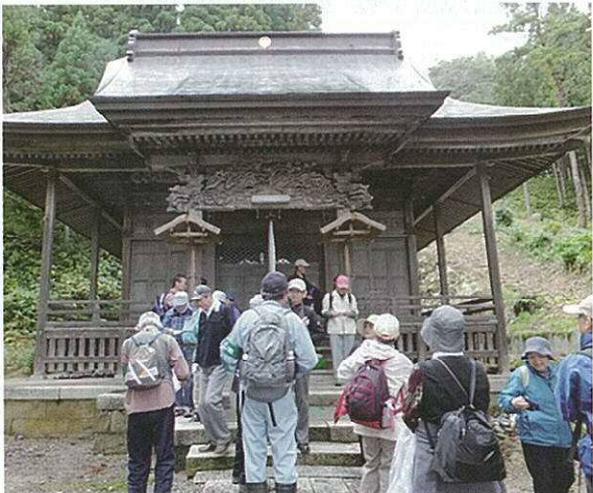
- 秋葉区自治協議会「きらめきサポート応援プロジェクト」に、コミ協提案採択される。
 - ・ 秋葉山分岐点案内図設置事業の実施
- 第2回秋葉山遊歩道樹木調査実施
 - ・ 秋葉湖周辺の樹木20種を選定



- コミ協設立十周年記念式典・祝賀会を挙行(11/13 割烹一楽 出席者80名)
- 広報紙「コミ協だより」第28号～32号発行
 - ・ 第30号は10周年記念特集号

文化教養部の動き

健康福祉部の動き

平成19年度	<p>○「にいつの史跡を訪ね歩こう」事業の開始 ～八幡山遺跡を訪ねて～</p>	<p>○高齢者健康教室の開催 ～若さを保つ健康管理～ ○高齢者実態調査の実施</p>
平成20年度	<p>○「にいつの史跡を訪ね歩こう」No.2 ～新津における石油発祥の地を訪ねて～</p>	<p>○健康づくり講演会の開催 ～生活習慣病について、専門医から～ ○「おはよう朝ごはん料理講習会」事業の開始</p>
平成21年度	<p>○「心地よいウォーキングを学ぼう」事業の開始 ・健康福祉部、スポーツ振興会との共催 ○「にいつの史跡を訪ね歩こう」No.3 ～荻川周辺の歴史を訪ねて～</p>	<p>○健康づくり講演会 ～東洋医学について～ ○「おはよう朝ごはん料理講習会」No.2</p>
平成22年度	<p>○文化教養講座の開始 第1回：温暖化防止作戦実行中 第2回：地球と財布にやさしいエコ生活 第3回：楽しく省エネ 台所はおもしろい ○「心地よいウォーキングを学ぼう」No.2 ○「新津の史跡を訪ね歩こう」No.4 ～古津・田家周辺の歴史を訪ねて～</p> 	<p>○新津あおぞら市場にブース開設 ～健康コーナーを設置～ ○健康測定会の開催 ○「おはよう朝ごはん料理講習会」No.3</p> 
平成23年度	<p>○「心地よいウォーキングを学ぼう」No.3 ○「にいつの史跡を訪ね歩こう」No.5 ～安吾のふるさとを訪ねて～ ○文化教養講座 ～新津の鉄道の歴史～</p>	<p>○健康測定会の開催 ○「おはよう朝ごはん料理講習会」No.4</p>
平成24年度	<p>○「心地よいウォーキングを学ぼう」No.4 ○「にいつの史跡を訪ね歩こう」No.6 ～金津周辺の歴史を訪ねて～</p>	<p>○健康測定会の開催 ○「おはよう朝ごはん料理講習会」No.4 ○緊急情報キット配布事業の開始</p>

文化教養部の動き

健康福祉部の動き

平成25年度

- 「心地よいウォーキングを学ぼう」No.5
- 「にいつの史跡を訪ね歩こう」No.7
～秋葉山周辺の史跡を訪ねて～

- 健康測定会の開催
- 「おはよう朝ごはん料理講習会」No.5
- 緊急情報キット配布事業の継続

平成26年度

- 「心地よいウォーキングを学ぼう」No.6
・B&Gとの共催
- 「にいつの史跡を訪ね歩こう」No.8
～にいつ街なか歴史ぶら散歩～

- 新津あおぞら市場にブース開設
～健康コーナーを設置～
- 「おはよう朝ごはん料理講習会」No.6
- 健康測定会の開催

平成27年度

- 「心地よいウォーキングを学ぼう」No.7



- 健康測定会の開催



- 「まちを歩きデザインしてみよう(ニイコレ)」ワークショップの開催
①新町方面 ②水の道訪ねて ③桂家の痕跡を探して の3コースで実施

- 「おはよう朝ごはん料理講習会」No.7
- 新潟薬科大「健康・自立セミナー」支援開始
- 「健康いきいきセミナー」事業の開始

平成28年度

- 「秋葉山をデザインしてみよう」ワークショップの開催
- 秋葉山道路分岐点案内表示の設置
・自治協「きらめき応援サポートPJ」に応募
・秋葉区自治協との協同事業として実施



- 「健康・自立セミナー」取組支援
- 「おはよう朝ごはん料理講習会」No.8
- 「男の料理教室」取組開始
- 「心地よいウォーキングを学ぼう」No.8
・文化教養部から事業移管
- 健康測定会の開始
- 「健康いきいきセミナー」No.2



防犯防災部の動き

環境緑化部の動き

平成19年度	<ul style="list-style-type: none"> ○防犯講演会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・最近の犯罪状況と対応について ○防犯パトロール発足式 ○パトロール用帽子、チョッキ、腕章の作成・配布 	<ul style="list-style-type: none"> ○ごみステーションの実態調査の実施 ○環境問題講演会の開催
平成20年度	<ul style="list-style-type: none"> ○児童登校時防犯パトロール開始 ○繁華街歳末パトロールの開始 ○新津第一小PTAとの共催で防災訓練実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○新ゴミ分別収集開始に伴う問題点のとりまとめ ○ごみカレンダーの作成と地域内全世帯配布開始 ○新津川左岸除草クリーン作戦開始 ○新津川リバーサイドウォークに参加 ○秋葉区の花ある風景フォトコンテストに参加
平成21年度	<ul style="list-style-type: none"> ○児童登下校時一斉パトロールの開始 ○繁華街歳末パトロール実施 ○緊急時および部員随時パトロール開始 ○防災訓練・救急講習会の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ○新津川除草クリーン作戦(No.2)に参加 ○トキめき新潟国体歓迎事業に参加 <ul style="list-style-type: none"> ・駅東口広場へアザレアプランター設置 ○新津川リバーサイドウォークに参加 ○新津川シンポジウムに参加
平成22年度	<ul style="list-style-type: none"> ○児童登下校時一斉パトロールを一斉方式から4ブロック方式に変更して実施 ○災害時緊急連絡体制整備状況調査実施 ○救命・救急法講習会の開催 ○繁華街歳末パトロールの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○環境緑化部学習会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・セイタカアワダチソウの生態と自然に及ぼす影響について ○セイタカアワダチソウの生態に関する啓発広報紙の作成と全戸配布 ○新津川シンポジウムに参加 ○新津川に水仙を植える会の活動に参加 ○新津川リバーサイドウォークに参加 ○新津川除草クリーン作戦(No.3)に参加
平成23年度	<ul style="list-style-type: none"> ○児童登下校時一斉パトロールの実施 ○繁華街歳末パトロールの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○「グリーンカーテンプロジェクトin中央コミ協事業の開始 ○グリーンカーテン勉強会の開催 ○グリーンカーテン出来映えコンテストの開催 ○グリーンカーテン出来映えコンテスト写真展 <ul style="list-style-type: none"> ・応募数22点、最優秀賞、優秀賞の審査開始 ○新津川除草クリーン作戦(No.4)に参加 ○新津川に水仙を植える会に参加
平成24年度	<ul style="list-style-type: none"> ○児童登下校時一斉パトロールの実施 ○繁華街歳末パトロールの実施 ○防犯わんわんパトロール取組開始 	<ul style="list-style-type: none"> ○グリーンカーテン実技講習会の開催 ○グリーンカーテン出来映えコンテスト写真展 <ul style="list-style-type: none"> ・応募数24点、前年度の応募者にゴーヤーの苗プレゼント開始 ○新津川除草クリーン作戦(No.5)に参加 ○新津川水仙物語植栽に参加

防犯防災部の動き

環境緑化部の動き

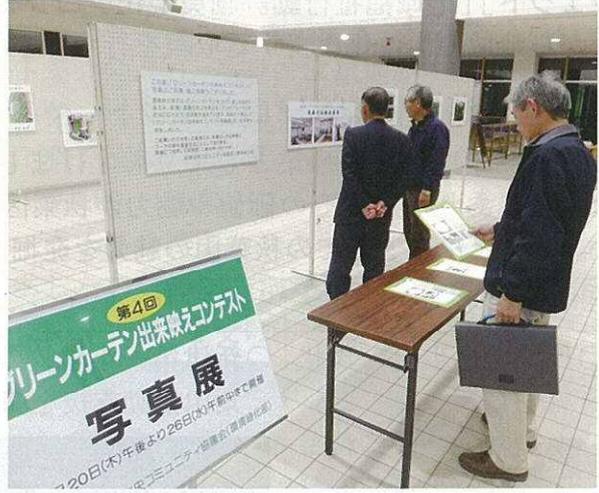
平成25年度

- 児童登下校時一斉パトロール実施
- 育成協との合同パトロール取組開始



- こんばんは市パトロールの取組開始
- 防災研修会の開催

- グリーンカーテン講習会開催
- グリーンカーテン出来映えコンテスト写真展
 - ・応募数31点、審査員特別賞を追加



- 新津川除草クリーン作戦(No.6)に参加
- 新津川に水仙を植える会に参加

平成26年度

- 児童登下校時一斉パトロール実施
- 育成協との合同パトロールの開始
- 町内会対象防災図上訓練の開催
- 新津あおぞら市で濃煙体験会の開催
- 災害時の初期対応研修会の開催

- ゴーヤーレシピコンテストの開催とレシピ集作成・配布
- グリーンカーテン出来映えコンテスト写真展
 - ・応募数27点、新津第一小初参加
- 新津川除草クリーン作戦(No.7)に参加
- 新津川水仙物語の活動に参加

平成27年度

- 児童登下校時一斉パトロール実施
- 育成協との合同パトロール実施
- こんばんは市パトロール実施
- 防災研修会の開催
- 新津第一小防災訓練に参加
- 新津第一小体験型安全教室に参加

- グリーンカーテン出来映えコンテスト写真展
 - ・応募数28点、新津第一中初参加
- 新津川除草クリーン作戦(No.8)に参加
- 秋葉山樹木ガイド表示板設置協力
- 新津川水仙物語の活動に参加

平成28年度

- 児童登下校時一斉パトロール実施
- 育成協との合同パトロール実施
- こんばんは市パトロール実施
- 新津第一小体験型安全教室に参加
- 新津第一小防災訓練に参加

- グリーンカーテン出来映えコンテスト写真展
 - ・応募数25点
- 新津川除草クリーン作戦(No.9)に参加
- 秋葉山樹木ガイド表示板設置協力
- 新津川水仙物語の活動に参加

現在進行中のプロジェクト紹介

新津中央コミュニティ協議会では、「秋葉山活性化推進プロジェクト」「防災関連事業推進プロジェクト」「地域福祉行動計画具現化プロジェクト」の三つを立ち上げ、関係団体との連携を図りながら地域の活性化に資する取組を行ってきています。

●秋葉山活性化推進プロジェクト

平成25年度に新規事業として立ち上げました。このプロジェクトの趣旨は「これまでの秋葉山は身近にありながらその価値や魅力が秋葉区民や新潟市民に十分に理解されていないのではないか。もっと里山としての秋葉山の魅力を発掘し広く発信していこう。」です。

H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
<ul style="list-style-type: none"> ○秋葉山遊歩道の現状調査 ○調査結果を基に秋葉区長へ遊歩道の環境整備について「提言」 ○「秋葉山周辺の史跡を訪ねて」の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○新津第一小学校の秋葉山活動支援を開始 	<ul style="list-style-type: none"> ○第1回秋葉山遊歩道樹木調査 ○秋葉山遊歩道に樹木解説標示板20枚の取り付け 	<ul style="list-style-type: none"> ○第2回秋葉山遊歩道樹木調査 ○秋葉山秋葉湖周辺遊歩道に樹木解説標示板20枚の取り付け ○「秋葉山をデザインしようワークショップ」の開催 ○「秋葉山分岐点案内図設置事業」の推進

●防災関連事業推進プロジェクト

新津中央コミュニティ協議会を構成する19町内会の自主防災会組織率が平成24年度末には31.5%という状況を改善し、その組織率を高めるために、平成25年度に立ち上げたプロジェクトです。未組織の町内会を対象にした「防災図上訓練」や先駆的な自主防災会の取組を学ぶ「防災研修会」などを防犯防災部の主管により開催してきました。その結果、自主防災会の組織率が平成29年度初において89.5%と大幅な改善が見込まれるなど、初期の目的を達成できる見通しとなりました。

●地域福祉行動計画具現化プロジェクト

「秋葉区地域福祉計画・地域福祉活動計画」の具現化を目指し、事業主体となる「地域福祉計画実行委員会」を平成27年度末に立ち上げ、平成28年度から提案の一つ「声かけて 思いつながら 明るい地域」の具現に向けて以下の取組を開始しました。

	取組の内容
平成28年度	<ul style="list-style-type: none"> ○一小、三小、一中合同あいさつ運動取組支援 ○「あいさつでハートをつなごう」ポスターコンクールの実施 ○「あいさつでハートをつなごう」標語コンクールの実施 ○あいさつ運動のぼり旗、横断幕の作成 ○「あいさつ通り」設置町内会取組支援



歴代役員一覧

	会 長	副会長	副会長	会計監査	会計監査
H19年度	太田 清志	荒木 英男	佐々木徳蔵	阿部 忠夫	野本 禎二
H20年度	太田 清志	荒木 英男	佐々木徳蔵	阿部 忠夫	野本 禎二
H21年度	太田 清志	荒木 英男	清野 展	阿部 忠夫	田中弥惣二
H22年度	太田 清志	荒木 英男	清野 展	阿部 忠夫	田中弥惣二
H23年度	太田 清志	荒木 英男	清野 展	阿部 忠夫	伊藤 亮
H24年度	太田 清志	荒木 英男	清野 展	田中弥惣二	伊藤 亮
H25年度	清野 展	後藤 洵	塩田 安成	太田 実	齋藤 斎
H26年度	清野 展	後藤 洵	塩田 安成	太田 実	齋藤 斎
H27年度	清野 展	後藤 洵	塩田 安成	太田 実	齋藤 斎
H28年度	清野 展	後藤 洵	阿部久四郎	太田 実	齋藤 斎

	事務局長	会 計	事務局員	事務局員
H19年度	後藤 洵	鈴木 孟	南澤 肇	—
H20年度	後藤 洵	鈴木 孟	南澤 肇	—
H21年度	後藤 洵	鈴木 孟	南澤 肇	—
H22年度	後藤 洵	中村 信也	—	—
H23年度	後藤 洵	中村 信也	—	—
H24年度	後藤 洵	中村 信也	—	—
H25年度	本多 博行	中村 信也	吉田 信威	—
H26年度	本多 博行	中村 信也	吉田 信威	—
H27年度	中村 信也	辻川 邦博	吉田 信威	小林 俊介
H28年度	中村 信也	辻川 邦博	吉田 信威	小林 俊介



【現、正副会長・事務局】

歴代専門部 部長・副部長

		防犯防災部	文化教養部	健康福祉部	環境緑化部
H19年度	部長	土橋 清作	石川 昇	塩田 明子	佐々木快宣
	副部長	小林 和夫	田村紀勲郎	山井 正己	鈴木 実
	副部長	須藤 哲生	吉田 亮一	坂井 英世	井浦 裕
H20年度	部長	土橋 清作	石川 昇	塩田 明子	春日 忠男
	副部長	小林 和夫	田村紀勲郎	山井 正己	田中 富英
	副部長	須藤 哲生	吉田 亮一	松澤 豊枝	井越 正伸
H21年度	部長	須藤 哲生	吉田 信威	山井 正己	高野 勝郎
	副部長	藤田 敏雄	中村 信也	中山喜美雄	鈴木 実
	副部長	真柄 幹生	吉田 亮一	板橋 壽子	佐々木快宣
H22年度	部長	須藤 哲生	吉田 信威	中山喜美雄	高野 勝郎
	副部長	藤田 敏雄	中村 信也	板橋 壽子	佐々木快宣
	副部長	真柄 幹生	吉田 亮一	吉川久美子	鈴木 実
H23年度	部長	小林 和夫	吉田 信威	中山喜美雄	佐々木快宣
	副部長	小林 正才	吉田 亮一	鈴木 公子	高野 勝郎
	副部長	建石 陽文	新保 隆夫	吉澤 直人	佐々木 徹
H24年度	部長	小林 和夫	吉田 信威	中山喜美雄	佐々木快宣
	副部長	小林 正才	吉田 亮一	鈴木 公子	高野 勝郎
	副部長	建石 陽文	新保 隆夫	吉澤 直人	佐々木 徹
H25年度	部長	石川 春樹	新保 隆夫	中山喜美雄	佐々木快宣
	副部長	齋藤 英和	吉田 亮一	時田 和夫	品田 敏昭
	副部長	宮崎 友郎	塩田 直美	飛澤 洋子	長尾 隆
H26年度	部長	石川 春樹	新保 隆夫	中山喜美雄	佐々木快宣
	副部長	齋藤 英和	吉田 亮一	時田 和夫	品田 敏昭
	副部長	宮崎 友郎	塩田 直美	三澤 栄子	長尾 隆
H27年度	部長	松田 和男	新保 隆夫	三澤 栄子	佐々木快宣
	副部長	涌井 英夫	塩田 直美	中山喜美雄	品田 敏昭
	副部長	吉川 清	渋井 真	時田 和夫	長尾 隆
H28年度	部長	松田 和男	新保 隆夫	三澤 栄子	佐々木快宣
	副部長	涌井 英夫	塩田 直美	中山喜美雄	品田 敏昭
	副部長	瀧澤 章	吉田 亮一	時田 和夫	長尾 隆

【編集後記】

コミ協だより第30号をお届けします。新津中央コミュニティ協議会創設10周年記念特集号として、10年の歩みを中心に編集しました。資料性を重視し記念誌としての意味合いを持たせてあります。新津コミュニティ協議会の活動理解の一助になれば幸いです。(10周年記念紙発行部)

(注)新津中央コミュニティ協議会の各種事業は、主に新潟市からの補助金により賄われています。